

高橋が銅



発行所
山形新聞社

山形市旅籠町2-5-12
電話 代表023 (622) 5271

Copyright (c) 2010
Yamagata Shimbun

2010年
2月19日
〈金曜日〉

速電
報版子

購読申し込み
(9-17時)

0120-81-8040

やまがた
ニュースオンライン

<http://yamagata-np.jp>

Mbi | eやましん

<http://yamagata-np.jp/k/>



詳しくは山形新聞を
ご覧ください。

フィギュア男子

悲願の表彰台



【バンクーバー共同】バンクーバー冬季五輪第7日の18日(日本時間19日)、フィギュアスケート男子で高橋大輔(23)が銅メダルを獲得した。日本のフィギュアスケート男子は1932年のレークプラシッド大会に初出場して以来表彰台がなく、78年をかけて悲願のメダルを手にした。

フィギュアスケートで
のメダル獲得は前回、2
006年トリノ大会女子
会の日本選手団は、スピ



男子フリーの演技を終え、ガッツポーズする
高橋大輔＝パシフィックコロシアム(共同)

ードスケート男子500
位で2位の長島圭一郎、
3位で山形中央高出の加
藤条治(ともに日本電産
サンキョー)に続く、3
個目のメダルとなった。
シヨートプログラム3
位の高橋は、フリーで4
回転ジャンプの失敗はあ
ったが、順位を維持して
のメダル獲得だった。

夢の舞台で輝く

悲願のメダル獲得に至
るまでの道のりは、波乱
に富んでいた。

8位に終わったトリノ
大会の屈辱をばねに、2
007年の世界選手権で

2位と飛躍。08年の四大
陸選手権を世界最高得点
で制覇し、トップ選手に
成長した。

しかし、その8カ月後、
競技人生は暗転した。08
年10月、練習中にジャン
プの着氷をミスし、右ひ
ざの靭帯(じんたい)断
裂という大けがを負っ
た。高橋は「百パーセン
トの力で戦わないと五輪
で勝てない」と臆(けん)
の移植手術に踏み切っ
た。五輪での雪辱を誓い、
長く、苦しいリハビリを
乗り越えて氷上に戻って
きた。

約1年半ぶりの大会出
場となった昨年10月の国
際大会を制し、昨年末の
全日本選手権での優勝で
2度目の五輪切符をつか
んだ。どん底を見た男が、
夢の舞台で銅メダルを手
にした。(共同)